

フルベンジアミド剤（商品名：フェニックス顆粒水和剤）のキャベツの 鱗翅目害虫に対する防除効果

農業・園芸総合研究所

1 取り上げた理由

コナガなど鱗翅目害虫は園芸作物において薬剤抵抗性の発達などから難防除害虫とされている。フルベンジアミドは既存の殺虫剤とは異なる作用機作を有し、また、非常に長い残効性を示す。さらに、訪花昆虫や天敵にはほとんど影響はなく、薬剤ローテーションに組み入れやすい薬剤であるため普及情報とする。

2 普及情報

1) フルベンジアミド顆粒水和剤はコナガなどの鱗翅目害虫に対して、対照薬剤のエマメクチン安息香酸塩乳剤及びピリダリルフロアブルに勝る防除効果を示す（図1，2）。

a) 薬剤名 フルベンジアミド（商品名：フェニックス顆粒水和剤）

b) 有効成分，物理化学的性状

a) 有効成分：フルベンジアミド 20%

b) 性状：褐色水和性細粒

c) 毒性：普通物，魚毒性：B類相当

c) キャベツでの使用方法

a) 対象害虫：アオムシ，コナガ，ヨトウガ，ハイマダラノメイガ，ハスモンヨトウ

b) 使用時期：収穫前日まで

c) 使用回数：3回以内

d) 使用濃度：2,000倍液

e) 使用方法：散布

2) フルベンジアミドは既存の薬剤とは異なる系統で、鱗翅目害虫に対して長い残効性を示す。また、訪花昆虫や天敵（テントウムシを除く）への影響は少ない。

3 利活用の留意点

1) 散布液量は、対象作物の生育段階，栽培形態及び散布方法に合わせて調節する。

2) 植物体への浸透移行性による効果は弱いので、かけ残しのないように葉の裏表に丁寧に散布する。

3) 蚕に対しては長期間毒性があるので、桑葉には絶対かからないようにする。

4) 致死に至るまでは数日を要するが、摂食行動は直ちに止まるため食害が進まないという点が本剤の効果の特徴である。

5) 本剤はキャベツの他、りんご，なし，もも，いちご，トマト，はくさい，レタス，リーフレタス，ねぎ，だいこんなどにも登録がある（対象害虫については要確認）。

6) 本剤の価格は100gで2,300円程度である。

（問い合わせ先：農業・園芸総合研究所園芸環境部 電話022-383-8125）

4 背景となった主要な試験研究

1) 研究課題名及び研究期間

新農薬による園芸病害虫の防除 (平成16年度)
 農作物有害動植物発生予察事業 (平成19年度)

2) 参考データ

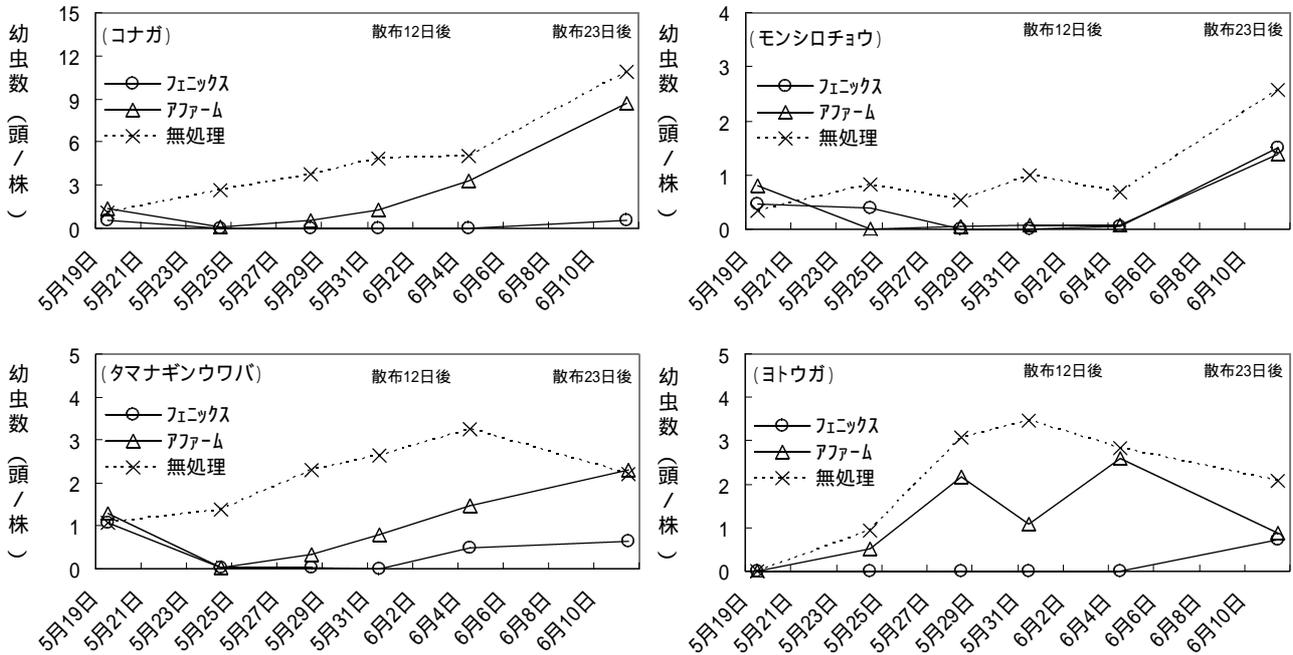


図1 キャベツの各鱗翅目害虫に対するフルベンジアミドの防除効果 (平成16年)

フェニックス：フルベンジアミド，アフーム：イマクチン安息香酸塩

試験場所：農園研内露地ほ場 品種：YR青春 播種月日：4月2日 定植月日：4月26日

散布月日：5月19日 1区40株，3反復

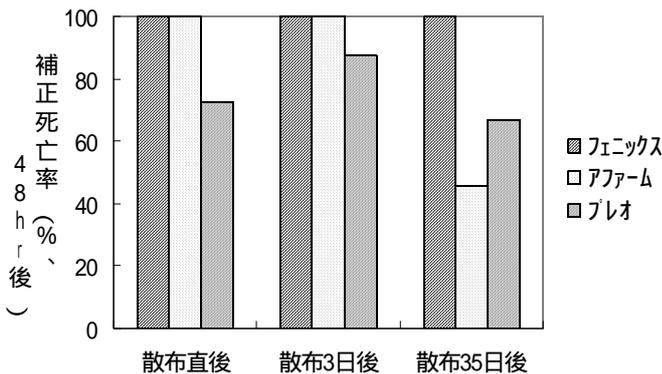


図2 クロモンキノメイガに対するフルベンジアミドの殺虫効果 (平成19年)

フェニックス：フルベンジアミド，アフーム：イマクチン安息香酸，プレオ：ピリダリル

ポット植えイチゴに各薬剤を散布後、経時的に葉を採取し、3齢幼虫(散布直後は4齢幼虫)に餌として与え、48時間後の死亡虫数を計数した。各5頭、6反復(処理後は25℃、16L:8Dに設置)。なお、クロモンキノメイガは登録対象害虫ではないが、残効性評価の供試虫として用いた。

3) 発表論文等

なし